



「つくりたい人の気持ち」を大切に
注文住宅の木製建具を
つくっています。

古賀住建工作所



古賀住建工作所

所在地/〒831-0034

福岡県大川市一木460-1

代表者/古賀 猛

TEL0944-86-7092

FAX0944-86-7101

創業/昭和55(1980)年

従業員/2名

営業時間/8:00~19:00

定休日/日曜



同社は、建設会社を通して個人住宅の障子やふすまなどを製造しています。今、住宅の多くはハウスメーカーが建て、既製品の建具を使いますが、同社の取引先は何代も続く昔ながらの大工さんの雰囲気、注文住宅がメイン。木の良さを知っているため既製品を使わず、木にこだわった製品を注文されるといいます。

取引先との付き合いは30年にわたり、その信頼は古賀社長の人柄と技術によるものでしょう。自ら打ち合わせに行き、取引先から相談を受けることもあります。専門的な意



見を求められるため、正直な気持ちで答え、お互いにとってベストな製品をつくるようにするのだそうです。

社長が大事にしていることは「つくりたい人の気持ち」。施主や設計士、取引先の気持ちを汲み、その思いにできるだけ応えたいといいます。「予算に合わなければ残っている材料でつくったらどうか」という人もいますが、工賃をもらうだけの仕事はしたくありません。気持ちに添うには、どうすればいいか。困ったときは「川口二十日会」の仲間をはじめ同業に相談します。大川には腕の良い職人が多く、自分ができなくても誰かができるのが大川の強み。信念にも似た社長の思いを汲んでくれる仲間にも助けられ、既製品に負けない製品をつくっています。

TOP VOICE

私はぶっさらぼうで、取引先の会長と食事してもお世辞を言わず、酒を注いで回ったりもしません。かえってそれが信頼につながっているのかもしれないね。